

音のない世界と音のある世界をつなぐ ～ユニバーサルデザインで世界を変えたい！

松森果林 著 岩波書店(岩波ジュニア新書)

定価 860円(税別)

私の強みは「聞こえないこと」。

聞こえないことが強みって、どういうこと？

聞こえる世界と、聞こえない世界って、どんなふうがちがうの？

本書では、それらを自らの体験と事例をもとに分かりやすく紹介しています。

困難に直面した時、どうすればよいのか分からない人にもおすすめの1冊です。

全国の学習塾や、小中学校の入試問題にも採用されています。



第一章 静かな大惨事—音のない世界から

「危険」が聞こえない、ということ／停電は聴覚障害者のコミュニケーション手段を奪う／その時、被災地の聞こえない子どもたちは？／他

第二章 音のない世界から見た社会

情報は目から入ってくる／「？」を「！」に／コミュニケーション手段／音を教えてくれる聴導犬／他

第三章 ユニバーサルデザインで世界をかえたい

「普通」って何？／少しずつ聞こえなくなる／11歳の決心／何でも話せるたった一人の友だち／そして全ての音が消えた／他

第四章 「聞こえない」と「聞こえる」をつなげていく

ママたちの「井戸端会議」が「井戸端手話の会」へ／子どもたちにも広がるUD思考／本が私に伝えてくれたこと／他

第五章 「私だからできる」を仕事に

「聞こえないこと」が強み／ワサビのにおいて火災を知らせる！／羽田空港国際線のUD／CMにも字幕を！／「できない理由」ではなく「できる方法」を／100回ダメでも101回目はうまくいくかも！／他

まつもり かりん
著者：松森 果林 ユニバーサルデザインアドバイザー、エッセイスト、内閣府障害者政策委員

小学四年から高校時代にかけて聴力を失う。

大学卒業後、株式会社オリエンタルランド勤務を経て、

現在は聞こえる世界、聞こえない世界両方を知る立場から、UD普及活動、大学講師、執筆、講演等を行う。

NHK Eテレ「ワンポイント手話」出演。（火曜22:45～22:50、再放送火曜10:50～、水曜日15:25～）

東京国際空港国際線旅客ターミナルビルユニバーサルデザイン検討委員。

一児の母。自宅マンション内では「井戸端手話の会」を主宰。

著書に『誰でも手話リンガル』（明治書院）、『星の音が聞こえますか』（筑摩書房）、

『音を見たことがありますか』『ユウコとカリンのバリアフリーコミュニケーション』（共に小学館）

■ブログ：<http://d.hatena.ne.jp/karinmatasumori/>

■フェイスブック：<https://www.facebook.com/MatsumoriKarin>